

緊急開催

改正法成立を受けた今後の選択肢をどう考えるべき

厚生年金基金解散に伴う 代替制度設計の考え方

9月の理事・代議員会を経て、各所で基金側による説明会が実施されております。厚生年金基金が廃止された後、基金が提示している新たな後継制度に移行するのが良いのか？それとも自社で何か代替制度を検討する方が良いのか？

今後の方向性を検討することは容易な事ではありません。

限られた財源の中、出来る限り社員に納得してもらえようような代替制度をどのように設計していくのか？本セミナーでは、中小企業でも実現可能な代替制度のアイデアをいくつかの事例もご紹介しながら専門家が詳しく解説致します。

＜厚生年金基金対策セミナーの内容＞

- ① 急速に進む基金解散の方針決議
- ② 基金解散に伴う対策検討の基本的視点
- ③ 代替制度設計の考え方
基金の後継制度に移行するのが良いのか？
自社の代替制度をどのように考えるのか？
- ④ 先行企業の検討事例
 - 1) 中堅企業（従業員数 150 名）の事例
 - 2) 中小企業（従業員数 20 名）の事例
- ⑤ 新時代を迎える年金・退職金制度の発想法

◆講師 中澤 武

(株)ビギン・ワン顧問 年金・退職金制度コンサルタント
中澤年金退職金事務所 代表)

横浜市立大学卒。
1981年住友生命入社。企業年金部門を一貫して担当。
2003年退職し、年金・退職金制度のコンサルティングオフィスを設立。関西唯一の専門コンサルタントとして、基金解散問題に取り組む。
年金・退職金制度の設計実績はのべ92件。

《開催要項》

【日時】平成26年12月8日（月）
13:30～16:30

【場所】大阪中小企業投資育成(株)

【申込方法】下欄「参加申込書」に必要事項をご記入の上で、FAXにてお申込ください。

FAX : 06 - 6345 - 8272

申込書を確認後、受講票をお送りします。当該参加申込の情報は本フォーラム以外の目的で利用することはありません。

企業名 :	Tel :	FAX :
所在地 : 〒	加入基金名 : 厚生年金基金	
部署① /②	フリガナ① /②	
役職① /②	受講者氏名① /② (E-mail)	